



みどりの子 明るく やさしく 根気よく

緑が丘だより

第9号

令和5年12月

宇都宮市立緑が丘小学校

皆川 美弥子

回覧



大盛況！ 第35回 みどり祭

今月、4年ぶりの「みどり祭」が開催されました。

今回は、「シン・みどり祭！ブラボー！」と言いたくなるほど、新しい企画に子供たちは大喜びでした。土曜授業の午前中に開催したことで、全児童を対象に実施することができました。（インフルエンザ等で欠席になってしまったお子さんは、ぜひ来年度を楽しみにしていただきたいです。）

子供たちの笑顔のために、何か月も前から企画を考え、綿密に準備し、当日は体を張って働いてくださったPTA実行委員の皆様へ感謝です。ボランティアに申し込んでくださった保護者の皆様も、本当にありがとうございました。



★企画1 逃走中★



黒いサングラスをかけた「ハンター」がずらりと整列したときには、子供たちから歓声が上がりました。ボランティアの保護者や中学生がハンターとなり、1回につき20人以上で子供たちを追いかけつけたのです。子供たちは笑顔で逃げ回っていました。捕まって「牢屋」に入っても、恐竜が遊んでくれたり、ジャンボミッキーを踊ったりと楽しむことができました。また、途中に設けられたミッションでは、ハンターに捕まった担任を救出するために玉入れをしたり、台車に閉じ込められた担任は誰か、クイズをもとに考えたり。とにかく、たくさんさんの仕掛けに、子供たちは大興奮でした。

★企画2 ジャンボバレーボール★

見たこともないくらい大きなボールにびっくり！

このジャンボボールを使って、1・2年生は玉転がし競争、3年生以上はバレーボールを行いました。チームの友達と声を掛け合いながら大きなボールを運んだり、必死に打ち返したりと、汗だくになって楽しむことができました。



★企画3 ビンゴゲーム★

各教室でビンゴゲームを行いました。「ビンゴ！」になったらプレゼントコーナーで好きな包みを選ぶことができるので、子供たちは画面に出る番号に目を凝らしていました。最後には全員がプレゼントを受け取ることができ、にっこり笑顔となりました。

感謝の会



日頃お世話になっている学校ボランティアの方々をお招きし児童会主催で「感謝の会」を行いました。コロナ禍の3年間は、お礼状を発送することしかできなかったもので、対面での開催は4年ぶりです。感謝の言葉を述べたり、お礼の手紙を手渡したり、感謝の歌「ありがとうの花」を聞いていただいたりと、対面ならではの方法で感謝の気持ちをお伝えすることができました。

招待者代表として交通指導員の石川様にご挨拶いただきましたが、「私たちは緑小の皆さんに元気もらっています」とのお言葉に、子供たちも嬉しそうでした。全校生の歌を聞いて涙ぐんでいらっしゃる招待者のお姿もあり、心温まる会となりました。

※ 「地域見守りボランティア」のたくさんの皆様をご招待することができず、大変申し訳ございません。各自治会の代表者の方のみご参加いただきましたことを、何卒ご了承ください。



外部の講師から学ぶ

11月から12月にかけて、5・6年生は、外部講師をお招きして授業を受ける機会がありました。

【5年生】

○名古屋工業大学の佐柳先生をお招きし、3回に渡って「防災」に関する授業を受けました。自分たちの住む地域や通学路は、大雨などの際にどのような影響を受けるのか、危険を回避するためにはどのような行動をとればよいかなどについて、ワークショップ形式で学ぶことができました。

○介護士さんによる「福祉・介護のお仕事事前講座」も受講しました。高齢者福祉に関する仕事のやりがいを知ったり、車いす体験をしたりして、視野を広げることができました。

【6年生】

○人権擁護委員の方より「人権講話」を受けました。教室で起こる「いじめ」のDVDを視聴して感想を交流したあとで、人権擁護委員からのお話を聞きました。いじめの場面を見たり、自分がいじめに悩んだりした際には、早期に相談することの大切さを改めて学びました。



トイレ清掃 ありがとうございます



12月3日、みどり祭終了後に、PTA事業部の方々が、校舎内のすべてのトイレ掃除を行ってくださいました。

床に水を撒いてブラシでこすったり、便器を磨いたりしてくださり、子供たちが気持ちよくトイレを使うことができるようご尽力いただきました。お忙しい中、学校に残って作業をしてくださり、本当にありがとうございました。

【緑が丘小ホームページ】なんと1,000アクセスを超える日もあります。学校だよりでご紹介している話題も、複数の写真とともにアップしています。

